

大森山アートプロジェクト推進事業

【事業・取組の背景や課題】

大森山動物園と秋田公立美術大学は平成30年度から「大森山アートプロジェクト」として、動物にちなんだアート作品を制作・発表し、アートイベントの開催などを通して、動物園の魅力向上と活性化を目指す取り組みを続けています。

【事業目的と目標・見込む効果】

令和8年度は活動の場を中心市街地に移し、県外客・観光客へのPRによる新たな誘客を図りながら、中心市街地の活性化にも寄与します。

【事業内容】

小学生や美大生などを対象に「絵灯籠制作ワークショップ」を開催し、完成した灯籠は「千秋蓮まつり」や「竿燈まつり」等の夏祭りに合わせて、秋田駅前などに展示します。また「夜の動物園」では動物園内にも展示します。

【ベネフィット】

- ・作品展示会の際に企業名入りの絵灯籠を展示
- ・市長より感謝状の贈呈（希望により）
- ・ホームページやSNSでのPR

関連するSDGs

17 パートナリシップで
目標を達成しよう



【令和8年度事業イメージ】



1 どうぶつ絵灯籠(小)



2. どうぶつ絵灯籠(大)

【参考：令和7年度事業】



3. 高校生が制作した壁画
「思い出に残るシンリンオオカミたち」

【担当課】

秋田市観光文化スポーツ部
大森山動物園 企画広報担当
〒010-1654
秋田県秋田市浜田字潟端154
TEL 018-828-5508
FAX 018-828-5509
メール ro-inzo@city.akita.lg.jp